

『第80回日本選手権競輪』

選手選考方法・勝ち上がりトーナメント等について

～ 「ダービー王」目指して激突！！ ～

【参加選手数】 正選手 162名 補欠8名

【選考期間】 2025年2月～2026年1月（12か月）

【正選手の選抜方法】

- ① S級S班在籍者。
- ② 日本選手権競輪に3回以上優勝した者。（開催時S級1班に在籍）
- ③ 選考期間において4か月以上JCFトラック種目強化指定（A）に所属した者（開催時S級1班在籍者）
- ④ ①から④にて選抜された者を除く、選考期間における選考用賞金獲得額上位者から順次選抜する。

【特別選抜予選競走に出場する選手の選抜方法】

上記により選抜された正選手の中から次の基準により選抜する。

- ① S級S班在籍者。
- ② 選考期間における選考用賞金獲得額上位者から順次選抜する。

数ある特別競輪等の中で最も古い歴史を持つ日本選手権競輪は、別名「競輪ダービー」とも呼ばれており、高松宮記念杯、オールスター、競輪祭と並ぶ最長開催期間の6日制開催。出場選手数は競輪界最大の162名。優勝賞金もGP以外では最高額の10,300万円（副賞含む）と、まさにビッグレース中のビッグレース。GI最高峰の開催と言われる由縁です。

他の開催とは一味違う！ ダービーならではの「豆知識」を大公開！！

○開催中 選手にお休みの日がある!?

通常の3日制・4日制の開催では、選手は開催中毎日レースに出走します。しかしダービーでは、2日間にまたがる種目（特別選抜予選・一次予選・二次予選等）があるため、全ての選手が毎日出走するわけではありません。例えば第1日の特別選抜予選で1着の選手は、第4日のゴールデンレーサー賞に進出しますが、その間の第2日・第3日は不出走日となります。不出走日の選手は、ローラーで軽く練習を行うなどリラックスして過ごしていますが、その一方でライバルのレースを見て走り方を研究するなど、気持ちは既に次の対戦へと向かっています。

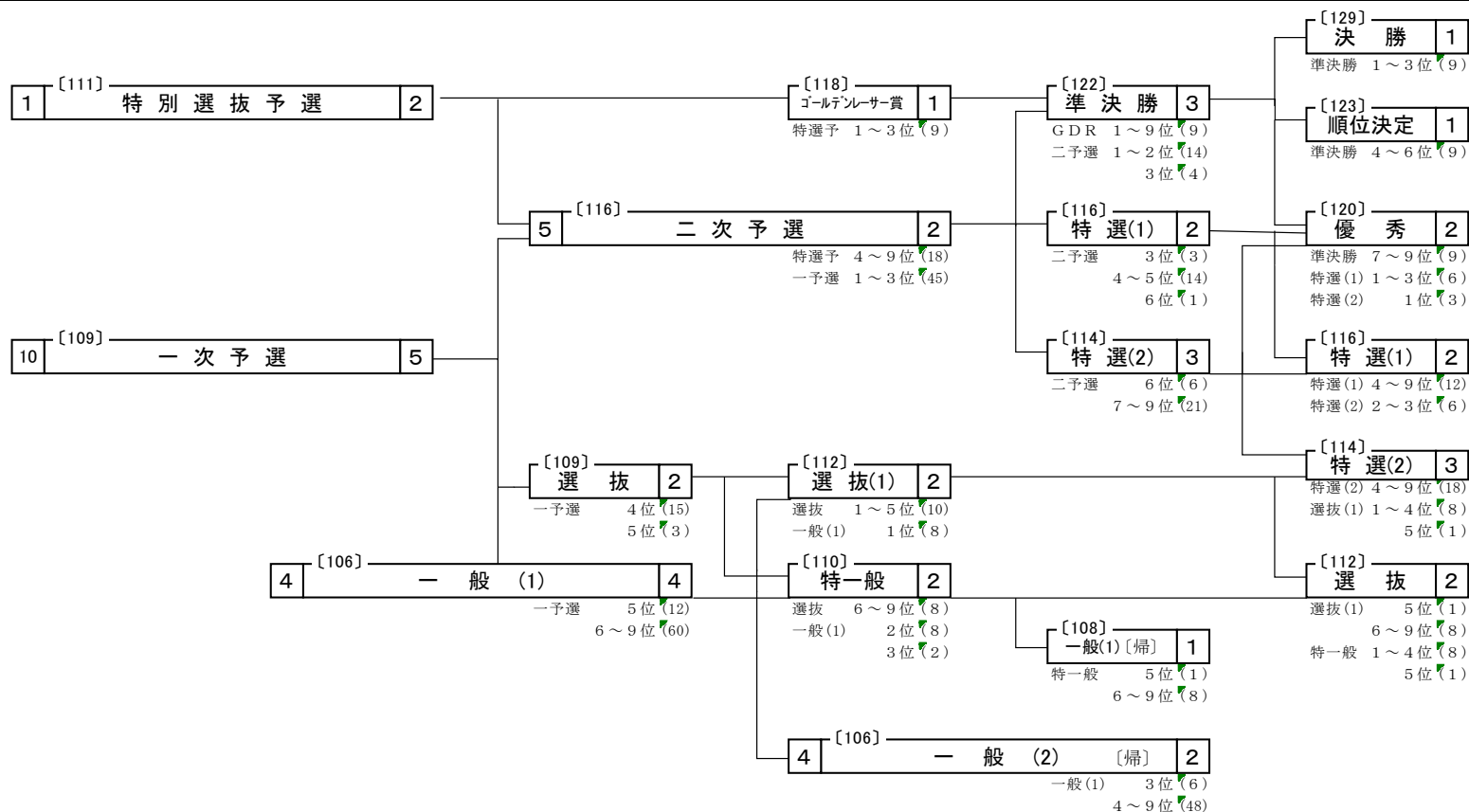
○最終日を走れない選手が63人もいる!?

ダービーの参加選手は162名です。一方で最終日に行うレースは11レース、99名の選手しか出走しません。残念ながら勝ち上がることができなかった、実に63名もの選手が最終日を迎えることなく競輪場を後にします。他のGI・GII・GIII開催でも最終日を走れない選手がいる場合がありますが、63名もの選手を強制的に帰郷させる開催はダービーだけです。最終日まで生き残るためには、敗者戦であっても少しでも上の着をひたすら目指すしかありません。決勝戦を目指す勝ち上がりも熱いですが、最終日まで出走するための過酷なサバイバルレースも、実は静かに熱い火花を散らしているのです。

- ・競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。
- ・車券の購入は20歳になってから ・競輪は適度に楽しみましょう

競輪界最高峰の6日制勝ち上がりトーナメント!最も権威あるGIの戦いをたっぷりとお楽しみください!

第1日 5/1(金)	第2日 5/2(土)	第3日 5/3(日)	第4日 5/4(月・祝)	第5日 5/5(火・祝)	第6日 5/6(水・休)
------------	------------	------------	--------------	--------------	--------------



- ・競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。
- ・車券の購入は20歳になってから ・競輪は適度に楽しみましょう